

岐阜大学整形外科診療 その痛みとります！

大学院医学系研究科 整形外科学 大学院生・吉岡 大輝、教授・秋山 治彦
E-mail igakubu@gifu-u.ac.jp

概要

私たちが日常生活を送るためには、体を円滑に動かす必要があります。そのためには、骨格、関節、筋肉、神経といった臓器が健康でなければなりません。整形外科とは、これら運動器の病気を診断し治療する専門医師の診療科です。

内容

岐阜大学整形外科の各専門分野

運動器の病気は、先天性疾患、骨折および外傷、スポーツ障害、腫瘍、関節リウマチ、脊椎疾患、関節障害、骨粗鬆症など、新生児を含む若年者から高齢者まで幅広い年齢層に及びます。我々は各専門分野に分かれ、これらの治療に当たります。



アピールポイント

中高生のみなさんへ 整形外科は、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の筋肉・骨・関節の怪我・病気を治す診療科です。みなさんの年代に多いものとしては、事故などによる骨折などの怪我、靭帯損傷などのスポーツ障害があります。整形外科の手術には、大工さんが使うようなハンマーやノミも登場します。しかし、相手は物ではなく、生身の患者様ですので、細心の注意を払い、時にはダイナミックに、時には繊細に手術器具を使い、治療に当たります。ぜひ整形外科医を目指してみませんか。

産業界・地域の方へ

高齢化が進む中で、日常生活の妨げとなる腰痛・関節痛に悩む方々が多くなっております。岐阜大学整形外科並びにその関連病院では、様々な治療法によって、こういった悩みを緩和・解消し、地域の方々が、運動機能の面において、健康的に生活できるように、日々、診療に励んでおります。また、腰痛者にやさしい椅子の開発など産・官・学共同での研究開発も行っております。